

ERE information

Vol. 18 2010年9月7日発行

発行／特定非営利活動法人 日本経済学教育協会・事務局 発行責任者／斧崎 幸彦
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 3 番21号／電話(03)3267-4819／http://www.ere.or.jp/

Contents

- ▶ ERE、ERE ミクロ・マクロともに前回より低い平均点
———応募者数は前年同期比212名の増加
- ▶ 第13回「大学対抗戦」：創価大学経済学理論同好会が6連覇、記録更新！
 - ・“経済学を楽しむ”ことを実践できた（優勝チーム 佐藤浩司さん）
 - ・同じ目標をもつ仲間をみつける機会（準優勝チーム 小野真太さん）
 - ・社会貢献を大きな目標として経済学を勉強（個人賞トップ 寺田和之さん）
- ▶ 委託会場制度利用のご案内／第19回 ERE 実施要領

《第18回 ERE 試験結果》

ERE、ERE ミクロ・マクロともに前回より低い平均点

———応募者数は前年同期比212名の増加

2010年7月4日（日）に実施いたしました第18回 ERE、ERE ミクロ・マクロの成績結果がまとまりました。試験の成績に関する受験者およびお取りまとめご担当者の皆様へのご通知・ご報告は、8月4日（水）までにすべての手続等を完了させております。

成績概要は《資料1・2》のとおりです。ERE、ERE ミクロ・マクロともに前回に比べてすべての科目において平均点が下がりました。とくにEREにおいて、ミクロ経済学とマクロ経済学の平均点が著しく低い結果となりました。

応募者数は前年同期比でEREが23名増の184名、ERE ミクロ・マクロが189名増の1,440名となり、合計で212名の増加となりました。

《資料1-1》科目別成績

『ERE』

科目	ミクロ経済学	マクロ経済学	財政学	金融論	国際経済	統計学
配点	250点	250点	100点	100点	100点	100点
平均点	105.6点	106.2点	59.1点	41.4点	43.2点	35.3点
(前回)	156.2点	129.3点	59.5点	46.1点	50.2点	41.3点
標準偏差	41.42	44.57	21.8	16.33	21.03	18.52
(前回)	53.21	46.58	17.75	18.28	23.01	20.24

《資料1-2》

『EREミクロ・マクロ』

科目	ミクロ経済学	マクロ経済学
配点	250点	250点
平均点	97.7点	88.7点
(前回)	116.2点	93.4点
標準偏差	32.98	37.51
(前回)	44.87	36.75

《資料2》

成績概要

	ERE	EREミクロ・マクロ
応募者数	184名	1,440名
受験者数	117名	1,223名
平均点	390.7点	186.4点
標準偏差	126.69点	60.49点
最高得点	780点	430点
最低得点	190点	50点

《資料3》団体応募状況

ERE/EREミクロ・マクロ≥11名					
1	東京国際大学	148名	21	久留米大学	20名
2	愛知大学	109名	23	北海道大学	18名
3	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	83名	23	高崎経済大学	18名
4	同志社大学	77名	25	岩手県立大学	17名
5	中央大学	66名	25	立命館大学大学院	17名
6	成蹊大学	59名	25	長崎県立大学	17名
7	日本大学	53名	28	青山学院大学	16名
8	明治大学	50名	28	関東学院大学	16名
9	武蔵野大学	46名	28	和歌山大学	16名
10	法政大学	43名	28	長崎大学	16名
11	福島大学	37名	32	慶應義塾大学	14名
12	早稲田大学	30名	32	武蔵大学	14名
12	大原簿記公務員専門学校 小倉校	30名	32	神戸国際大学	14名
14	埼玉大学	29名	35	弘前大学	12名
14	大分大学	29名	35	大原公務員医療専門学校 福岡校	12名
16	大阪商業大学	24名	35	熊本学園大学	12名
16	広島修道大学	24名	38	札幌大学	11名
18	創価大学	22名	38	旭川大学	11名
18	名古屋学院大学	22名	38	福山大学	11名
20	九州産業大学	21名	38	熊本壺溪塾学園	11名
21	酪農学園大学	20名			

《資料4》『ERE』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所属	氏名(敬称略)	ランク
1	創価大学	経済学部	寺田和之	S
2	創価大学	経済学部	佐藤浩司	S
3	(非公開)			S
4	(非公開)			A+
5	福島大学	経済経営学類	小野真太	A+
6	大阪大学	国際公共政策研究科	岩本学	A+
7	(非公開)			A+

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名（敬称略）	ランク
7	慶應義塾大学		川 上 健	A+
9		(非 公 開)	毛 利 洋 一	A+
10	東邦アセチレン(株)	経営管理部	齋 藤 正 英	A+
11	一橋大学	経済学部	佐々木 祐	A
11		(非 公 開)	松 下 耕 三	A
11	早稲田大学	商学部	原 山 功 也	A
14	慶應義塾大学	商学部	福 岡 良 太	A
15		(非 公 開)	神 田 毅	A
16		(非 公 開)	清 水 邦 敏	A
16	放送大学	教養学部	小田原 義 人	A
16	大阪市立大学	経済学部	南 友 樹	A
19	創価大学	経済学部	志 水 花与子	A
19		(非 公 開)		A
21	前川公認会計士事務所	所長	前 川 克 博	A
22		(非 公 開)	沼 田 徹	A
22	株式会社 かんぽ生命保険	東京SC郵便局サービス課	(非公開)	A
22	京都大学	経済学部	加 藤 陸 郎	A

《資料5》『EREミクロ・マクロ』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名（敬称略）	ランク
1	慶應義塾大学	経済学部	西 原 剛	S
2	青山学院大学	国際政治経済学部	山 越 理 央	S
2	日本大学	経済学部	張 振 強	S
4	東北大学	経済学部	守 屋 好 剛	S
4	帝京大学	経済学部	李 和 林	S
6	一橋大学	経済学部	神 吉 杏 子	S
6	明治大学	政治経済学部	池 田 直 人	S
6	帝京大学	経済学部	陳 新 一	S
6	創価大学	経済学部	森 岡 久 美	S
6	中央大学	経済学部経済学科	(非公開)	S
11	成蹊大学	経済学部	河 村 典 治	S
11		(非 公 開)	前 田 大 輝	S
11	大原公務員医療専門学校 福岡校	九州大学 経済学部	吉 永 憲 生	S
14	北海道大学	経済学部	加 藤 亘	S
14	行田市役所		大 谷 昌 弘	S
14	名古屋大学	経済学部	羽根田 弦 樹	S
14	京都大学	文学部	小 島 宏 毅	S
14	神戸大学	経済学部	森 田 純 治	S
19	札幌大学	経済学研究科	(非公開)	S
19	福島大学	経済経営学類	玉 手 真 人	S

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名（敬称略）	ランク
19	早稲田大学	政治経済学部	宮 野 哲 史	S
19	明海大学	経済学部	FANG CHUANXIU	S
19	創価大学	経済学部	坂 部 翔 悟	S
19	成蹊大学	経済学部	小 出 拓 弥	S
19	東京国際大学	経済学部	羽賀田 悦 正	S
26	明治大学	文学部	植 月 雅 人	S
26	早稲田大学	教育学部	及 川 健 太	S
26			Ito Jackson	S
26	大原簿記公務員専門学校	小倉校	川 上 大 樹	S
30	福島大学	経済経営学類	佐 藤 文 昭	S
30	高崎経済大学	経済・経営研究科	濱 大 樹	S
30	法政大学	経済学研究科	姜 彦 鵬	S
30	神奈川大学	経済学部	唐 曄	S
30	名古屋大学	経済学部	田 村 郁	S
30	同志社大学	経済学部	小 松 旭	S
30	専) 福岡カレッジ・オブ・ビジネス	カレッジ科	冬 野 孝 治	S

《第13回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」》

創価大学経済学理論同好会が6連覇、記録更新！

福島大学経済分析同好会も4回連続準優勝／個人成績トップは寺田和之さん

第13回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」は、13校18チームで競われました。そのうち、明治大学から2チーム、北海道大学、札幌大学、鹿児島大学からそれぞれ1チームずつが初参加しました。

優勝は、今回も「創価大学経済学理論同好会」チームでした。1,580点を得点して2位に200点という大差をつけての優勝です。これで同チームは6連覇となり、記録更新です。さらに、個人賞でトップの成績優秀者を出しています。

準優勝も、前回に引き続き「福島大学経済分析同好会」チームでした。同チームは1,380点を得点しての4連続準優勝です。

3位には、1,270点を得点した名古屋大学の「経済学同好会」チームが入りました。名古屋大学のチームとしては2回目の3位となります。今回、熊本壺溪塾学園の「平成の適塾生たち」チームも1,270点を得点しましたが、上位4名までの総得点が同点の場合は、チーム全員の平均点で判定することとなっていることから、惜しくも4位となりました。

また、個人成績のトップは、440点を得点した「創価大学経済学理論同好会」チームの寺田和之さんです。

なお、個人賞は330点以上12名の方が獲得しました。

今回の参加チームの平均点は257.36点となり、前回は65.14点下回る結果となりました。

順 位	チーム名	学校名	総合得点	平均点
優 勝	創価大学経済学理論同好会	創価大学	1,580点	395.0点
準優勝	福島大学経済分析同好会	福島大学	1,380点	345.0点
3 位	経済学同好会	名古屋大学	1,270点	317.5点

*参加メンバーの上位4名の総合成績です。上位4名までの総合点が同点の場合は、チーム全員の平均点で判定します。

■大学対抗戦 優勝・準優勝チーム、個人賞トップのコメント■

☆優勝（6連覇） 創価大学経済学理論同好会

“経済学を楽しむ”ことを実践できた

この度は6連覇を達成でき大変光栄です。今回は3年前の初優勝を経験していないメンバーだけで臨んだ初めての大会でした。

しかし、勉学第一の精神と切磋琢磨し合う環境は、初優勝時から変わることなく私達の間を受け継がれています。そして何よりも先輩達が実践していた“経済学を楽しむ”ということを私達も実践できたことが優勝に結び付いたのだと思います。

この優勝は、見えない部分での努力も含め、地道に奮闘してくれた部員全員の勝利であり、心から感謝します。また、6連覇への礎を築いてくださった先輩方、物心両面で支えてくださった教授陣や大学関係者の方がた、そして誰よりも私たちの活躍を喜んで励ましてくださった創立者に感謝を申し上げます。

次回も厳しい戦いになると思いますが、さらに成長した姿で挑む所存です。受験者の皆様、何卒よろしく願い申し上げます。

(創価大学経済学理論同好会 佐藤浩司さん)

☆準優勝 福島大学経済分析同好会

同じ目標をもつ仲間を見つける機会

今回で4回連続でのEREミクロ・マクロ「大学対抗戦」準優勝となりました。これも授業や就職活動で忙しいなか、参加してくれた友人たちや後輩たちの協力の御蔭です。意欲をもって経済学を学び続けることはなかなか難しく、自分なりの目標やインセンティブをもつことが重要となります。

しかしそれ以上に、切磋琢磨し合える仲間を見つけることが、学習意欲の維持には必要だと思います。EREミクロ・マクロ「大学対抗戦」は、同じ目標をもつ仲間を見つける機会となり、学習意欲の向上に有効だと思っています。

次回の大学対抗戦では優勝を狙いたいと思いますが、そのためにも友人たちと協力し、向上心をもって学習に望みたいと思います。

(福島大学経済分析同好会 小野真太さん)

☆個人賞トップ

社会貢献を大きな目標として経済学を勉強

私は昨年8月から約10カ月間、アメリカ・デラウェア大学経済学部にて交換留学をしてきたのですが、留学前にEREの勉強をとおして得た知識が留学先で受けた経済学の授業でも非常に役に立ちました。

そうしてこれまで、創価大学、デラウェア大学、そしてERE受験で積み重ねてきた学習の成果が、今回、個人賞トップという形で表れたことを大変嬉しく思います。経済学をとおし、いつか何らかの形で社会に貢献することを大きな目標としながら今後も経済学の勉強を続けていきたいと思っています。

最後に、平生より私たちの勉強の応援・支援をしてくださるすべての方がたに、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

(創価大学経済学部経済学科4年 寺田和之さん)

第14回 E R E ミクロ・マクロ 「大学対抗戦」

参加チーム募集

●2010年12月5日(日) 実施

●受付期間：2010年9月21日(火)～10月22日(金)〈消印有効〉

※エントリー料：無料

●前回まで参加した37校 (50音順)

青山学院大学 宇都宮大学 大阪商業大学 大阪大学 小樽商科大学 鹿児島大学
慶應義塾大学 九州大学 京都大学 熊本壺溪塾学園 埼玉大学 札幌大学 上智大学
創価大学 高崎経済大学 中央大学 筑波大学(同大学院) 東京大学 同志社大学
東洋大学 長崎県立大学 名古屋市立大学 名古屋学院大学 名古屋大学
名古屋経済大学 新潟大学 日本大学 一橋大学 福岡カレッジ・オブ・ビジネス
福島大学 北海道大学 武蔵大学 明治大学 山形大学 立命館大学 和光大学
早稲田大学

▶委託会場制度利用のご案内

現在、全国に16の本会場を設け、「E R E（経済学検定試験）」を実施しておりますが、該当県外に住む受験希望者からみて会場が遠方にあることにより、「希望者がいても、なかなか受験に直結することができない」との声があります。最近では「交通費をかけて県外の受験会場へ足を運ばせるのも学生の大きな負担となるため、委託会場としての実施を検討したい」というお話を頂戴する機会が増えてまいりました。

受験申込者を取りまとめ一括でお申込をいただく場合は「団体受験申込制度」があり、以下の条件を満たせば、委託会場として受験者が所属する学校や会社内に受験会場を設けることができます。すでに20団体を超える大学に登録・実施をいただいております、少しずつ全国に広がりを見せている制度です。どうぞご利用ください。

●委託会場とは

委託会場とは、試験会場の設置および実施・運営のための規程等を遵守することを条件に、団体が申請した施設等を協会が試験会場として認めたものをいいます。

●委託会場設置条件とは

委託会場設置のためには、下記の条件を満たす必要があります。

- ① 協会が定めた試験実施日時を厳正に遵守すること。
- ② 受験申込者数が2種目（E R E／E R Eミクロ・マクロ）の合計で10名以上であること。
- ③ 試験当日の会場責任者として、試験申込責任者もしくはそれに準ずる者を選任すること。
- ④ その他、協会で定める規程等を厳正に遵守すること。

●試験実施までの流れ

〈試験前に行っていただくこと〉

- ① 到着資材の確認
- ② 試験問題等重要資材の保管

〈試験当日〉

運営方法を記した『試験実施規定』にもとづき、厳正に試験を監督・実施。

〈試験終了後〉

遅滞のないよう答案等試験資材を検定試験運営センター宛に返送。

本会場受験者と同一の手続きにより採点し、成績結果を通知します。

●実施手数料のお支払い

委託会場としての登録・設置を事前にいただき、当日の試験運営を行っていただく場合は、団体取りまとめ手数料10%に加え、委託実施手数料として受験料の15%（合計で25%）をお支払いします。お支払方法は、受験料より差引入金していただくことで行います（申込者が10名に満たない場合は、手数料のお支払いはありませんが、委託会場として実施をいただくことはできません）。

委託会場制度をご利用いただく場合は、事前にご連絡ください。団体申込用F D願書のご請求時に所定の用紙「委託会場設置届出書」をお送りします。詳細につきましては、検定試験運営センターまでお問合せください。

■検定試験運営センター■

〒162-8464 東京都新宿区市谷本村町3-21

Tel : 03-3267-4821 Fax : 03-3267-4999 e-mail : info@ere.or.jp

— 経済学の学習到達度を測定 —

2010年度 第19回 E R E 実施要領

『E R E』（6科目）

実施回	第 19 回
試験日	2010年12月5日（日）
試験時間	午後1時00分～午後4時00分（180分）
受付期間	2010年9月21日（火）～2010年10月22日（金）〈消印有効〉
受験料	5,250円（税込）
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学／財政学／金融論／国際経済／統計学
出題形式	4答択一式／90問，1問10点，900点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

『E R E ミクロ・マクロ』（2科目）

実施回	第 19 回
試験日	2010年12月5日（日）
試験時間	午後1時00分～午後2時40分（100分）
受付期間	2010年9月21日（火）～2010年10月22日（金）〈消印有効〉
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学（注）
受験料	3,150円（税込）
出題形式	4答択一式／50問，1問10点／500点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

（注）『E R E』のミクロ経済学・マクロ経済学と同一問題です。

2010年12月受験用 E R E 経済学検定試験 問題集

- 第15回～第18回の試験問題360問と解答・ポイント解説を掲載
- 出題傾向の把握が可能

日本経済学教育協会 認定 経済法令研究会 編
A 5判 312頁 1,995円（税込）